

## 洞峰公園パーク PFI 事業に関するアンケート調査結果及び対応方針について

洞峰公園パーク PFI 事業に関して、県民の皆様のご意見を広く募集するために実施したアンケート調査結果をお知らせいたします。

### 1. 趣旨

- 洞峰公園のパーク PFI 事業は、管理運営コストをできる限り削減しながら、公園の利便性向上に資する施設整備を行う提案であり、既存の環境や利用者の利便性を保全しながら、洞峰公園の楽しみ方、利用価値の向上に資するものです。
- このパーク PFI 事業を進めていくにあたり、7月に4回の説明会を実施し、騒音や臭いなどへの懸念について定量的に説明するとともに、導入目的や計画している各施設に対する改善点などについて県民の意見を聞くために、記述式のアンケート調査を実施しました。
- 記述式アンケートでは回答者の9割がつくば市民であり、40代以上が8割を占めるなど、県民の負担によって管理運営する洞峰公園の今後のあり方を検討する上では十分ではないと考えられることから、県民の意見を広く把握する方法として、調査会社のモニターから人口バランス等を考慮の上、無作為に抽出した方を対象に選択式アンケートを実施しました。

### 2. アンケート調査結果

#### (1) 選択式アンケート

- 目 的 県営の洞峰公園の今後の管理運営にあたって、このパーク PFI 事業の活用の妥当性を検証するため、県民の意見を広く把握
- 実施方法 調査会社に登録されたモニターから茨城県常住人口調査（R4.4.1 現在）に基づく人口バランス（地域、年齢、性別）を考慮したうえで無作為に抽出し、インターネット調査を実施
- 実施時期 令和4年9月
- 回答者数 1,000人
- 結 果
- ・ 回答者属性は、茨城県常住人口調査（R4.4.1 現在）に基づく人口バランス等を反映。
  - ・ 洞峰公園のパーク PFI 事業について、県全体で賛成（50.3%）、反対（12.8%）と賛成が半数以上を占め、つくば市民においても賛成（39.3%）が反対（27.3%）を上回っています。
  - ・ 地元から寄せられた懸念について、「理解できる」が47.6%となっています。
  - ・ 詳細は「洞峰公園パーク PFI 事業に関する選択式アンケート調査結果」のとおりです。

#### (2) 記述式アンケート

- 目 的 パーク PFI 事業の目的や意義、事業者が作成した事業計画の各施設に対する改善点など、県民の意見を把握
- 実施方法 紙面：説明会会場及び洞峰公園管理事務所 WEB：県ホームページ
- 実施時期 令和4年7月～8月
- 回答者数 1,113人
- 結 果
- ・ 回答者属性は、つくば市民が約9割（88.9%）、40代以上が約8割（76.4%）を占めています。
  - ・ 各施設に対する改善点等、つくば市民を中心とした方から様々なご意見を頂いています。
  - ・ 詳細は「洞峰公園パーク PFI 事業に関する記述式アンケート調査結果」のとおりです。

### 3. アンケート調査結果等を踏まえた対応方針

○選択式アンケート調査結果から、洞峰公園におけるパーク PFI の事業趣旨及びその実施については、つくば市民を含め、一定の理解が得られたものと考えられます。また、記述式アンケート調査結果では、パーク PFI 事業計画への意見の他、洞峰公園は「市民の公園である」、「市が管理すべき」といった意見もありました。

○2つのアンケート調査結果を踏まえ、事業者は、事業計画を一部見直すこととした上で、パーク PFI 事業の実施に向け、つくば市との事前協議を開始する予定です。なお、県としても公園管理のあり方も含め、パーク PFI 事業が進められるようつくば市と協議してまいります。

○事業者が検討し、市との協議を予定している事業計画の主な修正点は次の2点です。

#### ①飲酒に伴う治安悪化の懸念への対応

- ・園内での飲酒行動を抑制するため、クラフトビール工房の新設を取りやめます。
- ・なお、グランピング、アウトドアレストラン（BBQ ガーデン）などでの飲酒については、指定エリアのみとすることを徹底し、改善されない場合には販売時間短縮、販売数縮小を検討します。

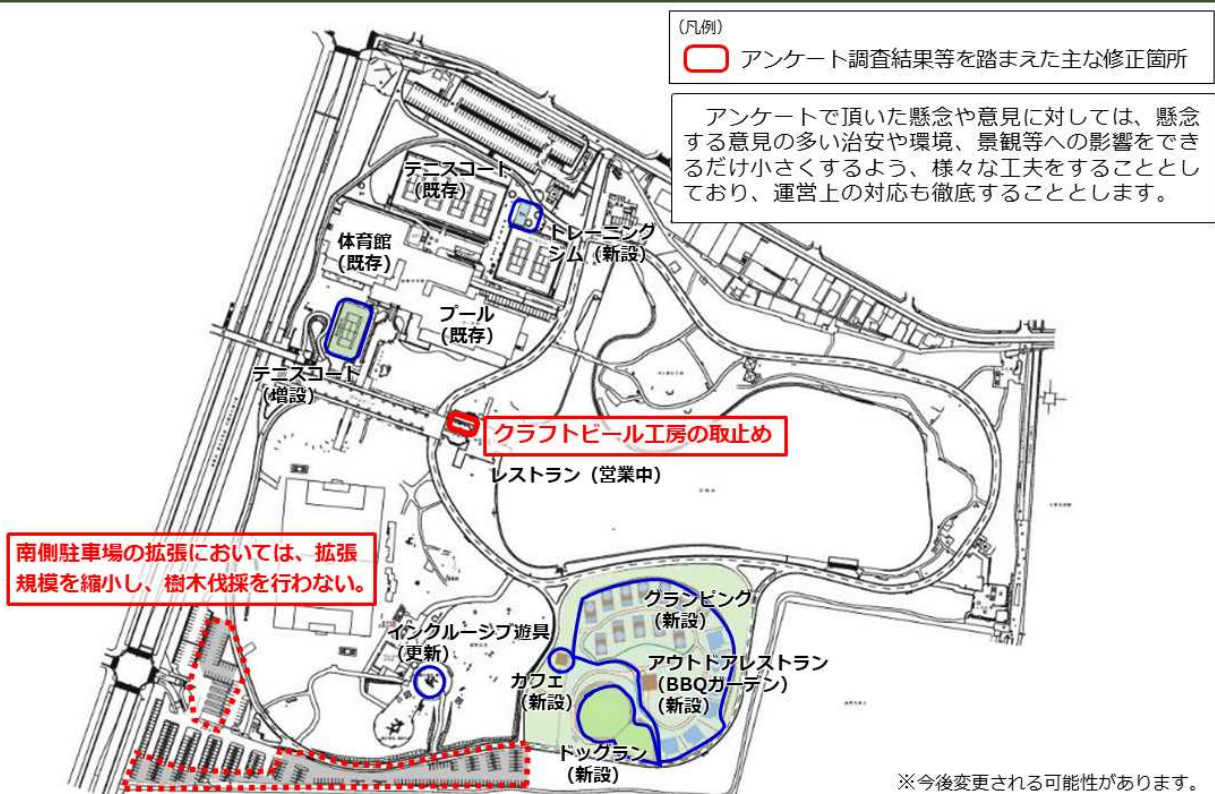
#### ②樹木伐採に伴う環境破壊の懸念への対応

- ・当該パーク PFI 事業における樹木伐採の大半を占めていた南側駐車場の拡張においては、拡張規模を縮小し、樹木伐採を行いません。
- ・その他の事業計画区域についても、樹木伐採を最小限に抑えるよう検討します。

○その他に頂いた懸念や意見に対しては、懸念する意見の多い治安や環境、景観等への影響をできるだけ小さくするよう、様々な工夫をすることとしており、運営上の対応も徹底することとします。

（様々な工夫の例：アウトドアレストラン（BBQ ガーデン）の配置位置の変更、  
グランピング施設への24時間スタッフ常駐、木製ルーバー設置 等）

## 洞峰公園パークPFI 事業計画の主な修正点（案）



### 【お問い合わせ】

茨城県土木部都市局都市整備課 公園緑地担当  
電話：029-301-4655 mail：[koen@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:koen@pref.ibaraki.lg.jp)

## 洞峰公園パーク PFI 事業に関する選択式アンケート調査結果

### ■実施概要

- ・調査目的：県営の洞峰公園の今後の管理運営にあたって、このパーク PFI 事業の活用の妥当性を検証するため、県民の意見を広く把握
- ・実施期間：令和 4 年 9 月
- ・回答者数：茨城県常住人口調査（令和 4 年 4 月 1 日現在）に基づく性別・年代・居住地の割合で割り付けた 18 歳から 69 歳までの県民 1,000 人

◇居住地 県北 115 人(12%) / 県央 247 人(25%) / 鹿行 95 人(10%) /  
 県南 352 人(35%)<つくば市 84 人(8%)> / 県西 191 人(19%)  
 ◇年齢層 18～29 歳 173 人(17%) / 30 代 172 人(17%) / 40 代 225 人(23%) /  
 50 代 218 人(22%) / 60 代 212 人(21%)

回答者数（人）

居住地	性・年齢	18～29	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	計
県北	男	10	9	12	14	15	60
	女	8	8	11	13	15	55
県央	男	21	23	29	28	25	126
	女	20	21	28	27	25	121
鹿行	男	9	9	11	10	11	50
	女	7	8	10	10	10	45
県南	男	35 (10)	32 (9)	42 (10)	38 (8)	33 (6)	180 (43)
	女	31 (9)	30 (8)	39 (10)	37 (8)	35 (6)	172 (41)
県西	男	17	17	23	21	21	99
	女	15	15	20	20	22	92
県全体	男	92	90	117	111	105	515
	女	81	82	108	107	107	485
合 計		173	172	225	218	212	1,000

※下段（）書きはつくば市

- 県 北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡  
 県 央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡  
 鹿 行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市  
 県 南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、  
 かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡  
 県 西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

- (注) 1. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第 2 位で四捨五入した。四捨五入の結果、  
 個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。  
 2. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。

## ■結果のポイント

- ・洞峰公園のパーク PFI 事業について、県全体で賛成（50.3%）、反対（12.8%）と賛成が半数以上を占め、つくば市民においても賛成（39.3%）が反対（27.4%）を上回っている。
- ・説明会出席者等から寄せられた懸念について、「理解できる」が47.6%となっている。

## ■調査結果の概要

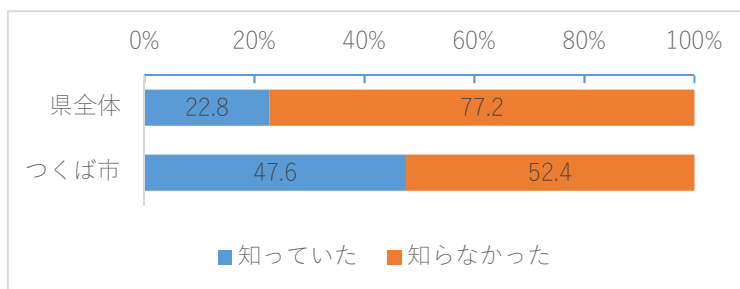
### 1 洞峰公園の維持管理に要する費用の財源について

- ◇県全体では、「知っていた」が22.8%、「知らなかった」が77.2%となっている。
- ◇つくば市民では、「知っていた」が47.6%、「知らなかった」が52.4%となっている。

Q1. 茨城県が管理する都市公園のひとつに、洞峰公園（つくば市二の宮）があります。同公園を維持管理していくためには、管理運営コストで年間約1億5千万円、同公園に設置されているプールや体育館などの大規模修繕工事で年間平均8千万円程度と、多くの費用がかかっています。

これらの費用については、県民の皆様から納めて頂いている県税等から支出されていることを知っていましたか。

	回答者数	割合(%)
全体	1,000 (84)	100.0 (100.0)
知っていた	228 (40)	22.8 (47.6)
知らなかった	772 (44)	77.2 (52.4)



※下段()書きはつくば市

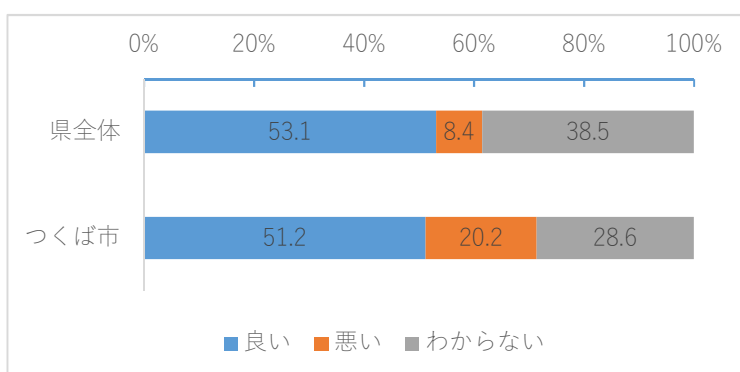
### 2 管理運営コストの縮減、利便性向上、大規模修繕の費用確保について

- ◇県全体では、「良い」が53.1%、「悪い」が8.4%となっている。
- ◇つくば市民では、「良い」が51.2%、「悪い」が20.2%となっている。

Q2. 県では、洞峰公園の管理運営コストの縮減及び利便性向上を図るため、民間の資金とアイデアを活用する公民連携の制度（パーク PFI 事業）を導入しました。具体的には、同公園内にグランピングやバーベキュー施設などを整備するとともに、駐車場やテニスコートの増設を行い、そこで得られた収益の還元などによって、毎年、約6千万円の経費縮減となります。

また、プールや体育館などの大規模修繕工事にかかる費用を、将来にわたって確保していくことにもつながります。このような県の取組について、どう思いますか。

	回答者数	割合(%)
全体	1,000 (84)	100.0 (100.0)
良い	531 (43)	53.1 (51.2)
悪い	84 (17)	8.4 (20.2)
わからない	385 (24)	38.5 (28.6)



※下段()書きはつくば市

### 3 地元からの懸念について

◇県全体では、「理解できる」が47.6%、「理解できない」が18.8%となっている。  
 ◇つくば市民では、「理解できる」が63.1%、「理解できない」が19.0%となっている。

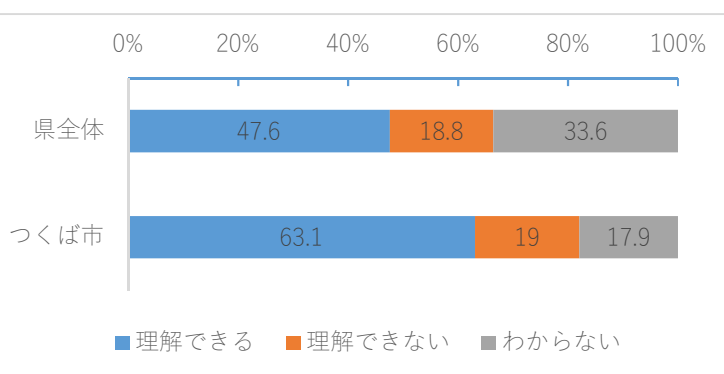
Q3. 今回のパークPFI事業に対しては、グランピングやバーベキュー施設からの騒音、臭い、煙の発生に対する地元からの懸念の声が寄せられたことから、合計4回の説明会を開催し、これらの懸念については、実証実験の結果、問題とはならないことを説明しました。

また、飲酒に伴う懸念に対しては、グランピングエリアの周囲を柵によって囲い、24時間スタッフを常駐させることによって管理することとし、自然環境の保全に関しては、樹木の伐採本数をできるだけ減らす検討をすることなども説明し、理解を求めました。

しかし、それでも、説明会の中では、お酒を飲ませれば犯罪が起きるといったことや、少しでも木を切ることは環境破壊だといったことなどを理由に、事業の撤回まで求められている状況です。

こういった、説明会出席者から寄せられる懸念については、極端ではないかという意見もありますが、このような懸念についてあなたはどのように思いますか。

	回答者数	割合(%)
全体	1,000 (84)	100.0 (100.0)
理解できる	476 (53)	47.6 (63.1)
理解できない	188 (16)	18.8 (19.0)
わからない	336 (15)	33.6 (17.9)



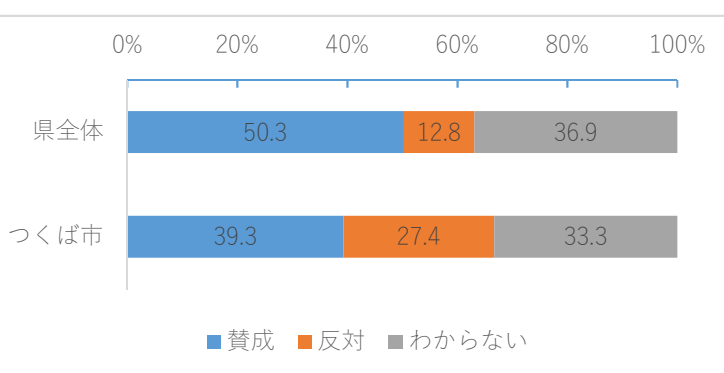
※下段()書きはつくば市

### 4 洞峰公園パーク PFI 事業の実施について

◇県全体では、「賛成である」が50.3%、「反対である」が12.8%となっている。  
 ◇つくば市民では、「賛成である」が39.3%、「反対である」が27.4%となっている。

Q4. 洞峰公園のパークPFI事業は、管理運営コストを縮減しつつ、公園の利便性向上や大規模修繕工事にかかる費用を確保していくことを目的に、治安や自然環境などへの懸念に対しても配慮しながら進めることとしています。このパークPFI事業について、どう思いますか。

	回答者数	割合(%)
全体	1,000 (84)	100.0 (100.0)
賛成である	503 (33)	50.3 (39.3)
反対である	128 (23)	12.8 (27.4)
わからない	369 (28)	36.9 (33.3)



※下段()書きはつくば市

## 洞峰公園パーク PFI 事業に関する記述式アンケート調査結果

### ■実施概要

- ・調査目的：茨城県が管理・運営する洞峰公園において、民間の資金とアイデアの活用により、県の支出縮減と公園の魅力向上の両立を図ることを目的に実施する「パークPFI事業」に関して、その目的や意義、事業者が作成した事業計画の各施設に対する改善点など、県民の意見を広く把握
- ・実施期間：令和4年7月から8月
- ・回答者数：1,113人

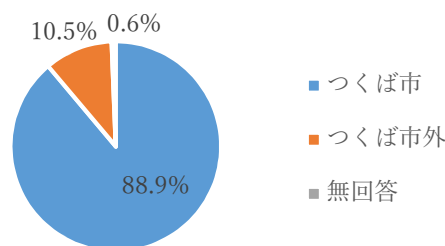
- ◇ 居住地 つくば市 989人(88.9%)、つくば市外 117人(10.5%)、無回答 7人(0.6%)
- ◇ 年齢層 40歳未満 256人(23.0%)、40歳以上 850人(76.4%)、無回答 7人(0.6%)

### ■回答者の属性

#### 1 回答者の居住地

- ◇ 回答者の居住地については、「つくば市」が88.9%、「つくば市外」が10.5%となっている。

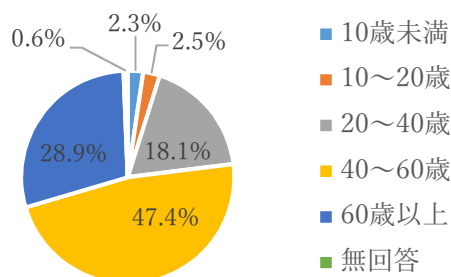
	回答者数	割合 (%)
全体	1,113	100.0
つくば市	989	88.9
つくば市外	117	10.5
無回答	7	0.6



#### 2 回答者の年齢

- ◇ 回答者の年齢については、「40～60歳」(47.4%)が最も多く、次いで「60歳以上」(28.9%)、「20～40歳」(18.1%)、「10～20歳」(2.5%)、「10歳未満」(2.3%)の順で40歳以上の回答が76.4%となっている。

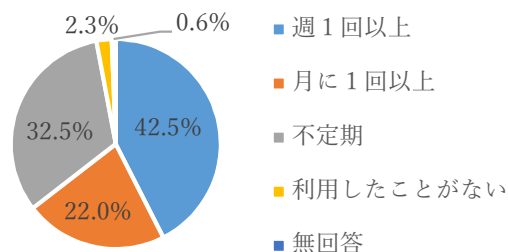
	回答者数	割合 (%)
全体	1,113	100.0
10歳未満	26	2.3
10～20歳未満	28	2.5
20～40歳未満	202	18.1
40～60歳未満	528	47.4
60歳以上	322	28.9
無回答	7	0.6



### 3 洞峰公園の利用頻度

◇ 回答者の利用頻度については、「週 1 回以上」(42.5%)が最も多く、次いで「不定期」(32.5%)、「月に 1 回以上」(22.0%)、「利用したことがない」(2.3%)の順となっている。

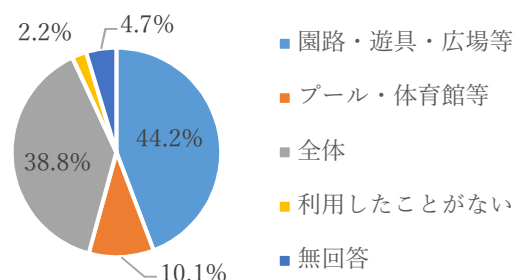
	回答者数	割合 (%)
全体	1,113	100.0
週 1 回以上	473	42.5
月に 1 回以上	245	22.0
不定期	362	32.5
利用したことがない	26	2.3
無回答	7	0.6



### 4 洞峰公園の利用目的

◇ 回答者の利用目的については、「園路・遊具・広場等」(44.2%)が最も多く、次いで「公園全体」(38.8%)、「プール・体育館等」(10.1%)、「利用したことがない」(2.2%)の順となっている。

	回答者数	割合 (%)
全体	1,113	100.0
園路・遊具・広場等	492	44.2
プール・体育館等	112	10.1
公園全体	432	38.8
利用したことがない	25	2.2
無回答	52	4.7



## ■調査結果の概要

### 5 洞峰公園におけるパーク P F I 事業の導入目的について

洞峰公園におけるパーク P F I 事業の導入目的についての評価とその理由をお聞かせ下さい。

◇ パーク P F I 事業の導入目的については、次のような意見をいただいた。(抜粋)

- ・ 限られた予算の中でやりくりをする上で、十分な行政サービスを提供するためには、資金を含む民間の力を活用することは必要
- ・ 施設内での多様性があり、利用の選択肢が広がるので、楽しみ方が増える
- ・ 今のままでは、公園全体を有効に利用しているとは思えない
- ・ 今回の整備計画で利用者増になると思うし、にぎわいのある公園になると期待
- ・ 特定の人の使用に留まらず多目的での利用が進み、公園周辺全体の活性化にもつながる
- ・ 収益を上げて維持費に充当するのは健全な運営方針
- ・ 県民の施設として、公園の利用と維持が今後も持続可能となる構想の構築とその実施が必要であり、今回の事業計画の内容はそれに叶ったもの
- ・ 静かな自然いっぱいの市民が憩える公園が収益をあげるための場所に変えられてしまう
- ・ 樹木を伐採するなど自然環境を破壊し、景観を損なうばかりか、近隣住民にとっては騒音、臭気、風紀の乱れなどの問題が生じる恐れがある

- ・ 駐車場拡大のための森林伐採、希少植物への影響、近隣住民の洞峰公園の価値感等を考慮していない
- ・ 今のままの洞峰公園が好き
- ・ 近隣住民の憩いの場として十分に活用され活気もあるので、わざわざそれを変えることに抵抗がある
- ・ 野鳥の宝庫であり自然をのんびりと楽しむ公園は、このままでよく、費用捻出のために施設を作るのは、本来の公園の役目に反する
- ・ 市民のための場所なのに、収益のみのために考えられた案にしか思えない
- ・ 洞峰公園は、つくば市民が日常に子供の遊び場、散歩、ランニング、通学路やリラクスの場所として利用している場所。他の市の人がわざわざ来てグランピングを楽しむ場所ではない
- ・ 利用頻度の多い、つくば市民、つくば市の意見を重視していない
- ・ 静かな公園の環境が一変し深夜・泥酔者の利用者を増やし、周辺の治安にも影響を与える
- ・ 洞峰公園で早朝や夜にランニングしているが、グランピングでアルコールを飲んだ方に絡まれたりするかもと思うと心配
- ・ 子どもを狙う犯罪者が増えないか、市外から利用が増えることで犯罪が増えないか不安
- ・ アルコールの提供による治安の悪化。バーベキューが排出する煙によって環境測定に影響が出る懸念
- ・ グランピング施設の長期的な収益に疑問

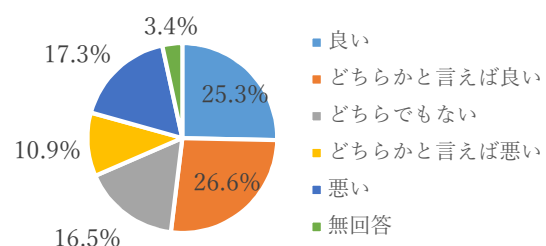
※ 導入目的の評価については、本アンケートが事業の目的や意義など、県民の意見を把握することを目的に実施しているため、集計しておりません。

## 6 パーク P F I ができない場合に想定される代替案

パーク P F I 事業が実施できない場合に想定される代替案のひとつとして例示した、利用料金の値上げによってプールや体育館等の大規模修繕に要する費用を捻出していく案について、その評価とその理由をお聞かせ下さい。

◇ パーク P F I 事業の代替案の評価については、「良い」(25.3%)と「どちらか言えば良い」(26.6%)を合わせた【良い】は 51.9%であった。これに対して「悪い」(17.3%)と「どちらかと言えば悪い」(10.9%)を合わせた【悪い】は 28.2%であった。一方、【どちらでもない】は 16.5%となっている。

	回答者数	割合 (%)
全体	1,113	100.0
良い	282	25.3
どちらかと言えば良い	296	26.6
どちらでもない	184	16.5
どちらかと言えば悪い	121	10.9
悪い	192	17.3
無回答	38	3.4





◇ パーク P F I 事業ができない場合に想定される代替案については、次のような意見をいただいた。(抜粋)

- ・ 受益者負担という観点からある程度の利用料金の値上げは仕方ない
- ・ つくば市での負担を検討すべき
- ・ 今の洞峰公園の利用料は他の公園と比較しても安い。今の洞峰公園の環境が守られるのであれば、利用料金が値上げされても利用する層が大半
- ・ 将来にわたって維持管理していくためには必要
- ・ もともと県民の税金で運営されているので、補修などは計画的に県の財政で運営すべき
- ・ 修繕費用を他から捻出する方策を考えるべき
- ・ 足りない部分をつくば市（受益者）等の税金も投入すればよい
- ・ 本当に大規模修繕を行う必要があるのか理解しきれていない
- ・ プールや体育館が修理をしなければならない理由をより具体的に知らせてほしい
- ・ プールや体育館のみを民間に売却する案や廃止する案も並行して検討するのがよい

## 7 洞峰公園のパーク P F I 事業の計画内容について

① 計画全体の評価で、「改善すべき点がある」とご回答された場合は、今回新たに整備される各施設について、改善すべきと思われる点とその理由を記入願います。

◇ 各施設の改善すべき点とその理由については、次のような意見をいただいた。(抜粋)

### ○ グランピング施設（意見 1,025 件）

- ・ グランピングをやるのに洞峰公園内でやるのは合わない。もっと山や川があるところでやるのがよいのではないか
- ・ 住宅街の中に作るべき施設ではない。もっと適した場所は他に沢山ある
- ・ 洞峰公園は都市型公園であり、グランピングのような宿泊施設はそぐわない
- ・ ビール工房も併設するのであれば、酒目当ての人が多くなり、夜中に酒飲んで騒ぐ人が出るのではないかなど、周辺住民としては非常に心配
- ・ アルコールを含めた飲食をする場合、住民や通学で公園を通過する学生との間でトラブルが発生する危険がある
- ・ 利用者の増加や、マナーの悪い利用者によって騒がしくなる可能性がある
- ・ グランピング施設導入により景観が損なわれ、マナーの悪い客が増えることが予想される
- ・ 現在ブームに乗ってあちこちでできているが、人が飽きればすぐに需要がなくなると考えている。ロケーション的にも住宅地の公園内で宿泊を求める人がそんなにいない
- ・ 反対（理由記載なし、または「不要」）

#### 【改善すべき点】

- ・ グランピングテントの色は全国的に白であるが、森の中の白色は目立つので、カーキ色など検討してほしい
- ・ 災害時に利用活用できるよう計画を発展させてほしい

### ○ バーベキューガーデン（ガスグリル使用）（意見 891 件）

- ・ 騒音や臭いなど大丈夫とのことでも気になる。マナーの悪さなども心配
- ・ 子供たちが放課後遊ぶ公園で飲酒しているグループがいることは心配

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に夜間の治安が悪くなる、騒音やゴミ問題、周辺住民の方々の生活を害するなどの懸念があるため反対</li> <li>・ 洞峰公園を落ち着いた憩いの場として利用している人にとっては以前のような落ち着いた雰囲気でも過ごせないのではないか。ゴミ、騒音等のマナーによるトラブルも必ず生じると想定されている</li> <li>・ においが気になる人もいる。ゴミも心配。カラスもよくいるので、増えるのではと心配</li> <li>・ すでに対策は考えられているようだが、ゴミ・カラスの問題への対策は徹底してほしい</li> <li>・ 市街の住宅街にある公園に不適切、より郊外に作るべき</li> <li>・ 飲酒ができる環境で、飲食物の処理を確実に実施することや騒音対策は現実的ではない。現在の洞峰公園のよさである、自然豊かな環境にはそぐわない</li> <li>・ 反対（理由記載なし、または「不要」）</li> </ul> <p><b>【改善すべき点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場所を移動させてその他の施設の公園利用者に煙や酔っ払い等の悪影響がないのなら良い</li> <li>・ 材料など、必要なものは持ち込みにすれば良い</li> </ul>
<p>○ カフェ施設（意見 364 件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存のカフェで十分</li> <li>・ すでに周辺に民間のカフェはある</li> <li>・ 反対（理由記載なし、または「不要」）</li> </ul> <p><b>【改善すべき点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地産地消を取り扱って美味しいつくばを印象づけてほしい</li> <li>・ 移動式でないカフェの店舗がほしい</li> </ul>
<p>○ トレーニングジム（24 時間）（意見 650 件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 時間オープンする必要性を感じない。どれくらいのニーズがあるか調査すべき。治安や風紀の悪化につながるだけ</li> <li>・ つくば市内にはトレーニングジムが多くある。わざわざ新しく洞峰公園に設置する必要はない</li> <li>・ 反対（理由記載なし、または「不要」）</li> </ul> <p><b>【改善すべき点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 21 時までにして、夜間は使用しない</li> <li>・ 中途半端な施設と感じた。もっと充実したものを設置してくれるなら、大いに歓迎</li> </ul>
<p>○ ドッグラン（意見 407 件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬のフンの始末は必ず発生するので不要</li> <li>・ 犬が好きではないこともあるが、ドッグランの外で放し飼いする人がいないか心配</li> <li>・ 反対（理由記載なし、または「不要」）</li> </ul> <p><b>【改善すべき点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっと広い面積を使い、大型犬が思い切り走り回れるようにするとともに、小型犬専用のエリアも欲しい。トリミング施設が併設されればとても便利でニーズも多い</li> <li>・ 犬同伴カフェ程度が良い。多目的に使用できるのである方が望ましい</li> </ul>

○ インクルーシブ遊具（障害者対応遊具）（意見 172 件）

- ・ 子供達は現状の遊具で十分遊べている
- ・ 反対（理由記載なし、または「不要」）

【改善すべき点】

- ・ 現状でも混雑しており安全性に問題があるので、スペースを十分確保して安心して遊べるようにしてほしい

○ テニスコート（1面増設）（意見 372 件）

- ・ 増設の必要はなく、既存の6面で十分と考える
- ・ 今のコート数で十分、せっかく育った緑を残すべき
- ・ 反対（理由記載なし、または「不要」）

【改善すべき点】

- ・ テニスコートだけでなく、バスケやインラインスケート、スケボーなど多様なスポーツができるエリア（コート）にしてほしい
- ・ 洞峰公園だけでなく近隣にはテニスコートがたくさんあるのでまずはテニスコートの利用料金の値上げから検討すべき

○ 南側駐車場（拡張）（意見 445 件）

- ・ 公園の魅力である森を車のために伐採するのに強く反対する。魅力向上に全く該当せず、環境にも悪い
- ・ 駐車場が不足しているのは土日祝日のみ。しかも昼間の数時間のみ。そのために、樹木の伐採をするのは反対
- ・ 今のままで良い
- ・ 反対（理由記載なし、または「不要」）

【改善すべき点】

- ・ 多くの木を伐り環境を破壊してまで拡張するか疑問。土日しか満車になっていないので、土日のみ料金を値上げするなどの対応で良いのではないか
- ・ 駐車場が足りないというよりは、東大通りに抜ける駐車場前の道が渋滞しがちなだけのように感じます。西大通りに面した駐車場の利用を促進したらどうか
- ・ 不足しているのであれば、樹木伐採せずに駐車場の立体化も一つの案ではないか

○ クラフトビール工房（意見 732 件）

- ・ アルコール飲酒者の増加による治安の悪化。騒音。飲酒運転など増加
- ・ 飲酒は治安が乱れる要因となるので、提供すべきではない
- ・ 洞峰公園には、車で来場する人が大半である。酒類の提供が飲酒運転を促すことにならないか
- ・ 公園内でアルコールを飲み、子供等の他利用者や近隣住民に迷惑をかける利用者を増やすだけなのではないか
- ・ 児童・生徒の課外活動・スポーツスクール活動、園児の保育に使用する公園で、平日からアルコールを販売することは不適切
- ・ 反対（理由記載なし、または「不要」）

**【改善すべき点】**

- ・ 宿泊者以外への昼間のお酒の提供はトラブルの元になると考えられる。適宜警察のパトロール等を実施すべき

○ その他（意見 295 件）

- ・ 反対。現在の静かで自然豊かな公園を維持してほしい。多くの野鳥が生息するためには、騒がしいイベントのための会場となるのは良くない
- ・ 住民の要望に基づかない計画は白紙撤回した方が良い。のんびりとした今の公園の雰囲気損なわれる

**【改善すべき点】**

- ・ 公園で遊ぶ道具のレンタルなどを充実してほしい
- ・ 野球場は不要なので、改修することは賛成。欲しい施設を利用者に聞いて決めれば良い。ドローンやロボットの練習場などの有料施設や、コワーキングスペースなど

※ パーク P F I 事業の評価については、本アンケートが改善点など、県民の意見を把握することを目的に実施しているため、集計しておりません。

② 計画全体の評価で、「改善すべき点はない」、「分からない」とご回答された場合は、その理由を記入願います。

◇ 「改善すべき点はない」、「分からない」とご回答された理由については、次のような意見をいただいた。（抜粋）

- ・ グランピング施設に賛否はあるが、公園の利用頻度があまり高くない市外の利用者の開拓にも繋がり、いい試みである。周辺住民のためだけの公園ではないし、つくば市民の公園とするならばつくば市が責任を持って管理すべき
- ・ 洞峰公園はつくば市民のためだけの公園ではなく県施設であるがため、県民のための広域的かつ時代のニーズをとらえる必要がある。本計画はそのための的確な計画と考える
- ・ 茨城県では P F I 等の民間の創意工夫を活用した取り組みが少ない印象。これまでのように公設公営でただ公園施設を開放すればよいということではなく、民間のノウハウを活用して収入のある魅力的な維持管理・運営を行い、人が集まる事業を茨城県全体で今後も増やしてほしい。この事業がその先駆けとなることを期待している

※ パーク P F I 事業の評価については、本アンケートが改善点など、県民の意見を把握することを目的に実施しているため、集計しておりません。